

芽室町中央公民館
指定管理者選定結果報告書

令和元年11月

芽室町公の施設に係る指定管理者選定委員会

芽室町中央公民館の指定管理者の指定について、申込者に対する審議を行った結果、次のとおり候補者を選定しましたので報告します。

令和元年11月 日

芽室町長 手島 旭 様

芽室町公の施設に係る指定管理者選定委員会
委員長 佐野 寿行

1 指定管理候補者として選定した者

一般財団法人 帯広市文化スポーツ振興財団

2 施設名称と所在地

施設名称	所在地
芽室町中央公民館	芽室町東3条3丁目1番地

3 応募団体（申込順）

団体名	所在地
一般財団法人 帯広市文化スポーツ振興財団	帯広市南町南7線56番地7
株式会社 帯広公害防止技術センター	帯広市東8条南3丁目1番地

4 選定経過

募集期間	令和元年9月12日～令和元年10月15日
第1回選定委員会 (令和元年11月14日)	・ 募集経過、結果報告、応募者提案内容の説明 ・ 評価方法の審議、書面審議
第2回選定委員会 (令和元年11月18日)	・ 応募者からのヒアリング ・ 審議の実施、候補者の選定
最終確認 (令和元年11月22日)	・ 選定評価、結果報告書の確認

5 審査の方法について

- (1) 当該施設の指定管理者制度導入の目的、意義を踏まえた評価に努めた。
- (2) 民間人を選定委員に委嘱し、公平性とより広い視野での評価に努めた。
- (3) 以下の表のとおり審査項目と審査の視点を設定し評価を行った。
- (4) ヒアリングを実施し、提案内容について書面のみでは確認できない部分や熱意を直接聞き取り、提案者の真意・意図を正確に把握するよう努めた。
- (5) 採点方法は、審査項目ごとに配点、基準点の設定を行い、全項目、各委員の付点を合計して総合点を算出した。

審査項目	審査視点項目
(1)理念・認識	①利用者の視点に立った理念・目標を持っているか。
	②公共施設として平等性に配慮されているか。
	③職員雇用に対する考え方
(2)サービス向上	①接遇の指導・向上
	②利用者への情報提供の考え方
(3)施設効用の最大限発揮	①公民館講座の企画・運営
	②自主事業の企画内容と実現性
(4)施設の適切な維持管理	①施設、設備維持の考え方及びその実施する内容
	②人員配置・体制(危機管理含む)
(5)管理経費の縮減	①管理経費縮減策について
	②事業費の妥当性
(6)地域住民の意見の反映	①利用者意見の反映策及び苦情解決

6 評価結果について

審査	帯広市文化スポーツ振興財団	帯広公害防止技術センター
総合点数	424点/600点	423点/600点
<p>【付点方法】</p> <p>審査視点項目ごとに付点する。点数は通常項目を最大5点、重点項目を最大10点とし、その6割の3点と6点を基準点とした。(前項網掛け部分が重点項目)</p> <p>全項目の合計は100点(基準点合計は60点)とし、委員6名の合計点を得点とすることから、満点は600点(基準点360点)となる。</p>		

7 選定の理由について

帯広市文化スポーツ振興財団は、帯広市民文化ホールなど帯広市内の多数の施設を管理している。特にホール運営については「優良ホール100選」の認定を受けており、加えて舞台運営に関する多様な有資格者を直接雇用していることから、レベルの高い舞台運営が期待される。

利用者に対する情報提供ではデジタルサイネージの設置を予定、多様なメディアを活用した情報発信を提案しており、また、ユニバーサル／バリアフリーサービスの提供を提案するなど、サービス向上に向けた意欲が高いことが伺える。

事業運営については、他施設と並行した運営となることから、その点は注視が必要であるが、自主事業では生涯学習の一環として実施する各種講座の実績がないもののボールゲームの事業を提案するなど、スポーツ・体づくりの要素も取り入れた様々な提案がなされており、独創性があるものと評価できる。

また、町内雇用や事業者への委託業務発注に対しても配慮されており、町内資源の活用が期待される。

帯広公害防止技術センターは、現在芽室町中央公民館を管理運営しており、指定管理期間中の大きなトラブルもなく今後も安定した運営を期待できる。

特に大ホールの活用という点において、大型プロジェクトの導入を提案しており、施設の特徴を踏まえた提案がなされていると評価できる。

両者の提案はいずれも優れており、評価に大きな差はないが、今後の運営に対する積極性などを勘案し、「帯広市文化スポーツ振興財団」を指定管理候補者として選定した。

8 芽室町公の施設に係る指定管理者選定委員会 委員名簿

役職	氏名	備考
委員長	佐野 寿行	副町長
委員	橋本 正常	民間人有識者
委員	島影 由里香	民間人有識者
委員	若狭 富美子	民間人有識者
委員	安田 敦史	総務課長
委員	佐藤 季之	企画財政課参事